

秋の帝釈峽を満喫 幻の鍾乳洞探検も



10月25日、第2回神石高原町ウォーキング大会が開催されました。町内外から約30名の方が参加され、ながの村を発着とする帝釈峽を楽しむコースと幻の鍾乳洞探検コースの2コースに分かれ、秋の帝釈峽を楽しみました。

幻の鍾乳洞コースでは、横山英揮さん（ながの村）に案内してもらい、世界的に珍しいカルサイトテーブルや針状結晶など、幻想的な洞窟内を約1時間半かけて見学しました。参加者らは、「自然の雄大さを感じ、貴重な体験ができた」と話され、神秘的な世界に驚きと感動の声を上げられていました。

山村の文化・歴史・暮らしにふれる 日本山村会議開催

10月14日、16日に、豊松地区で「日本山村会議 備後神石高原く神々の住む里 豊松」が開催され、全国から研究者など約60名が参加されました。この日本山村会議は、山村が培ってきた生活、文化、歴史などを学び直し、日本の明日を考え合う場として、2年に1回全国各地で開催されているものです。

日本山村会議では、基調講演をはじめ、史跡めぐり、荒神まつりの見学体験、こんにやく作り体験などをされ、神代神楽や郷土料理も楽しめました。豊松をさまざまな角度から見つめ直し、地域住民との交流を深められた3日間となりました。



第87回広島県畜産共進会 盛大に開催

10月25日、第87回広島県畜産共進会が三次家畜市場で盛大に開催されました。

県内各地から選ばれた肉用種牛47頭、乳用種牛29頭が出場。神石高原町からは、肉用種子牛の部に3頭、肉用種成牛の部に4頭、乳用種未經産牛1区に1頭が出品され、素晴らしい成績をおさめられました。

肉用種 子牛の部

優秀賞	4席	みつ	前原 由臣 (西油木)
優良賞		ひらやす	高延 実 (東油木)
		ほうえい10	田邊 清春 (相渡)

肉用種 成牛の部

優秀賞	2席	いけひらしげ15	滝口 居志 (相渡)
優良賞	3席	7いのうえ8	(鶴)ファーム米見 (上豊松)
		しんりゅう3	大迫 義則 (ながの村)
		82いしき32	赤木 敬史 (有木)

乳用種 未經産牛1区

優良賞	カワカミファーム	カーティスクイーン	河上 康則 (井関大矢)
-----	----------	-----------	--------------



戦争体験記復刻増補版発行 戦争の悲惨さ伝えるため

三和地区のさんわ郷土史研究会（会長梅岡壽啓）では、16年前に三和町教育委員会発行・高蓋公民館編集の戦争体験記「重荷を背負い歩き続けて五十年」の復刻増補版をふるさとふれあい事業を活用され、この10月に発行されました。

初版に寄稿された方の半数以上は既に他界されており、今回新たに10名の体験記を追加され町内外の32名分の体験をまとめられました。「戦争を体験された方の高齢化が進む中、あの時代の記憶を次の世代へ語り継ぎ、戦争を二度と起こしてはいけないと伝えるために出版した」と話されました。

この体験記は400部作成され、町内をはじめ福山市・府中市の各小中学校の140校と図書館等、公共機関を中心に寄贈されています。また、希望者には販売もされています。お問い合わせは、会長 梅岡さん ☎085・2956(まで)。



まちづくり推進課

☎89-3332

▼平成24年(2012年)版

県民手帳・農業日誌・ファミリー日誌・新農家暦の予約について

平成24年の県民手帳・農業日誌・ファミリー日誌・新農家暦の予約を受け付けています。

平成24年版 県民手帳

【ポケット版】
・販売価格 600円(消費税込)
【デスク版】
・販売価格 1,100円(消費税込)

平成24年(2012年)版

農業日誌・ファミリー日誌・新農家暦

【農業日誌】
・販売価格 1,250円(消費税込)
【ファミリー日誌】
・販売価格 1,250円(消費税込)
【新農家暦】
・販売価格 360円(消費税込)

●申し込み先

まちづくり推進課
または各支所町民課

●申し込み締切

12月2日(金)
※お渡しは、12月12日(月)以降に、申し込み先にて代金と引き換えになります。



▼みんなで築こう

人権の世紀
考えよう 相手の気持ち
育てよう 思いやりの心

12月4日から10日までは「人権週間」です。

「人権週間」を機に、私たち一人ひとりが主体的に豊かな人権意識を育て、明るく住みよい社会をつくりましょう。

期間中、各地区で特設人権相談所を開設します。秘密は厳守しますので、悩みや困りごとを人権擁護委員にご相談ください。

●開設日

12月5日(月) センター
油木コミュニティセンター
6日(火)
三和公民館
7日(水)
総合交流センター
じんせきの里

※開設時間はいずれの会場も午前10時～午後3時です。

住民課

☎89-3334

▼11月は「ねんきん月間」です。

日本年金機構では、皆さんに公的年金を身近に感じていただき、年金制度に対する理解を深めていただくよう11月を「ねんきん月間」として、各種の広報・啓発活動を展開することとしています。

国民年金は公的年金の基本になる年金制度です。生涯にわたって受け取ることができる公的年金は、老後の生活に欠かせないものになっています。

また国民年金には、将来給付を受けられる老齢基礎年金のほか、万が一のときの障害基礎年金や遺族基礎年金の制度もあります。これらの年金を受給するためにも、保険料は納付期限までに納めましょう。納付期限から二年間を経過すると、保険料を納めることができなくなります。便利で確実な口座振替をご利用ください。

なお保険料の納付が困難な場合は、免除・納付猶予制度や学生納付特例制度がありますので、ご相談ください。

▼社会保険料(国民年金保険料)「控除証明書」が発行されます。

《年末調整・確定申告まで大切に保管を》

国民年金保険料は、所得税及び住民税の申告において全額が社会保険料控除の対象となります。この社会保険料控除を受けるためには、納めたことを証明する書類の添付が義務付けられています。このため、平成23年1月1日から9月30日までの間に保険料を納めた方については、「社会保険料(国民年金保険料)控除証明書」が、11月上旬に日本年金機構本部から郵送されます。なお、10月1日から12月31日までの間に今年をはじめ保険料を納めた方については、来年2月上旬に郵送されます。年末調整や確定申告の時必要になりますので、大切に保管してください。

なお、紛失等された方は、備後府中年金事務所へ電話で再発行の申し出をしてください。

●お問い合わせ先

日本年金機構備後府中年金事務所 ☎0847・41・7421
役場住民課・各支所町民課